

ふるさととくぢ



2/22
(日)

出雲地区防災講演会が山村開発センターで開催されました

目次

里山だより・歴史と民俗…2P

とくぢで輝く・おじゃまします社協です…3P

行政だより…4P

行事カレンダー・地域拠点だより…5P

ふるさと再発見・くらしのレシピ…6P

◎人口 6369 人
◎世帯数 2990 世帯
(2015 年 2 月末現在)





好評!とくち特産鍋

2月1日(日)、防府市で開催された第10回鍋ー1グランプリに徳地特産品販売所南大門が【とく・徳なべ 2015】を販売し、見事3位に入賞しました。

黒毛和牛や干し鮎など徳地の食材や野菜をふんだんに使ったしょうゆベースの鍋に、やまのいもをのせる食べ方は、来場者に大変好評でした。

(投稿：徳地地域おこし協力隊 北川武典さん)



キンボール教室

2月15日(日)、徳地体育館で徳地地区体育協会及び山口市スポーツ推進委員協議会徳地支部の主催で「キンボール教室」が開催されました。

子どもから大人まで一緒になって大きなボールを追いかけて、悪戦苦闘しながらも、笑い声の絶えない楽しい教室となりました。

これを機会に、徳地でもキンボールスポーツが普及していけばうれしく思います。

(徳地地区体育協会)



表紙の写真から



出雲地域づくり協議会安心安全福祉部会主催の出雲地区防災講演会が2月22日、山村開発センターで開催されました。

「みんなで備える防災活動」をテーマに山口市防災危機管理専門員の重弘基宣氏を講師に招いて自治会役員や防災担当者など80名が受講しました。

路傍の信仰 十三



六地藏
地藏菩薩を

(一) 地獄道(大定智)

(二) 餓鬼道(大徳清浄)

(三) 畜生道(大光明)

(四) 修羅道(清浄無垢)

(五) 人道(大清浄)

(六) 天道(大堅固)

の六道に配して六地藏として江戸時代は六地藏尊を町や村の出入り口や街道筋に建てて信仰することが流行した。

「十王経(じゅうおうぎょう)」による六地藏は、

一、金剛願地藏

左手に人頭幢を持ち、右手に成并の印を結ぶ。地獄道の救済に当る。

二、金剛宝地藏

左手に宝珠を持ち、右手に甘露の印を結ぶ。餓鬼道の救済に当る。

三、金剛悲地藏

左手に錫杖を携え、右手は引接の印を結ぶ。畜生道を救済される。

四、金剛幢地藏

左手に金剛幢(こんごうとう)

を持ち、右手に施無畏(せむい)の印を結ぶ。修羅道を救済する。

五、放光王地藏

左手に錫杖を持ち、右手は願印を結ぶ。人間界の済与度に当る。

六、領天寶地藏

左手に如意宝珠を持ち、右手に説法の印を結ぶ。天人界の救済に当る。

堀字二宮の六地藏

六体の地藏は舟形の立像で、一体ずつ別々に半肉彫りしており、高さは七〇センチ、幅最大二十八センチ、厚さ最大十一センチである。



二宮の六地藏

地藏尊は、みんなよだれ掛けをして、供えられた華も新しく手入れもよくしてある。

参考文献 岩波 仏教辞典

とちで輝く

自然薯づくりの魅力に燃えて

株式会社 ミライエ farm
代表取締役 土井 志則さん



■耕作放棄地で自然薯づくり

島地月輪寺の近くの蔵場などの耕作放棄地に2年前から自然薯（じねんじょ）やつくね芋などを生産し販売を始めた人がいます。（株）ミライエ farmの土井志則（ドイ・モトノリ）さん（38）です。実家の石油スタンド業の傍ら、島地蔵場や伊賀地などに2町ほどの自然薯やつくね芋の畑を作っています。

耕作放棄地に繁った雑草が、猪などの害獣にはちょうどいい隠れ場所になっていた

そうですが、自然薯を作り始めた今はいなくなったとのことでした。ご近所の方にとっては、土井さんは福の神ですね。

■ヤマノイモの魅力は粘りと栄養

山の芋には、長芋や自然薯、つくね芋などいくつかの種類があつて、少々ややこしいですね。パイプ栽培で作る自然薯を掘り出す作業を拝見しながらその魅力をお聞きすると、その粘り気と栄養にありそうです。

スーパーなどで見かける長芋よりも格段に粘り気が強くて、ぐんと迫力のある味わいです。栄養的には、皮と実の間に一番含まれるので、表面に生えているひげ根を焼いてとれば、皮ごとすりおろしても黒くならないから東京の料理店では大評判だそうです。東京に10年ほど生活していた土井さんならではの発想ですね。地元にある資源を扱う徳地の他の事業者と連携して、新たな付加価値づくりにも熱心に活動しています。

■若いご夫婦も徳地にやって来ました。

（株）ミライエ farmには土井さんの他に若いご夫婦が働いています。ハローワークの社員募集に山口市小鯖出身の田村さん（28）とバプアニューギニア出身のラファエラさんのご夫婦がやって来ました。

青年海外協力隊で知り合つて日本にやって来たご夫婦には、4月から島地小学校に入學するお子さんもいます。これまた、地元にとってこんな嬉しいことはありませんね。

（取材：徳地づくり達人塾、池田特派員）



おじゃまします！
社協です

福祉機器リサイクル事業

この事業は、市民の方からの寄贈および企業からの寄付金で購入した福祉機器を、試験的に使つてみたい方、一時退院・外泊のため福祉機器が必要という方などを対象に貸出しを行っている事業です。

【貸出機器】

介護用ベッド、車椅子、歩行器、ポータブルトイレ、シャワーチェア、その他

※介護保険の認定を受けておられる方は、あらかじめケアマネジャーにご相談ください。

【利用対象者】山口市内の方で在宅介護が必要な方

【貸出期間】最長1年間

【利用料】無料

※ただし、介護用ベッドについては、運搬費（搬入出時各3000円）、防水シー



行政だより

山口県議会議員一般選挙【徳地地域での期日前投票】について

投票当日に仕事や旅行などで投票できない方のために、下記のとおり期日前投票所を設置しますのでご利用ください。

期日前投票をされる方は、投票所入場券裏面の期日前投票宣誓書にご記入のうえ、期日前投票所へご持参ください。（投票所入場券は4月初旬に送付します。）

日 時	場 所
4月4日（土）～4月11日（土）※8日間 午前8時30分 ～ 午後8時	徳地総合支所
4月8日（水） 午前10時 ～ 午後3時	徳地地域交流センター串分館
4月9日（木） 午前10時 ～ 午後3時	徳地地域交流センター島地分館 徳地地域交流センター八坂分館
4月10日（金） 午前10時 ～ 午後3時	柚野地域活性化センター

※上記は、徳地地域での期日前投票所の内容です。

市内各地に期日前投票所があり、そこでも投票はできます。

詳しくは、投票所入場券に同封されているチラシ等でご確認ください。

問合せ先 山口市選挙管理委員会事務局

☎083-934-2877

山口市地域おこし協力隊活動報告会

2月19日（木）、山村開発センター大集会室で、「山口市地域おこし協力隊活動報告会」が開催されました。徳地地域において、特産品の販路拡大、農林業



の支援、滞在・着地型観光などに従事し、新しいビジネスモデルをつくり、定住・起業・就業を目指して活動している、2名の協力隊員の活動報告がありました。色々な場所で活動していますので、遠慮せず声をかけてあげてください。

（徳地地域づくり協議会）

徳地図書館に多目的室



山口市立徳地図書館の多目的室（仮称）では現在「中也の本棚」と題した展示を行っています。中也が読んだとされる書籍や中也が

書いた日記や手紙の一部を紹介したパネルが展示されています。

同図書館は昨年10月に視聴覚室を改装して多目的室として利用しています。「本の紹介や地元の情報発信の場として利用していただきたい」（大村克裕館長談）とのことです。詳細は徳地図書館へお問い合わせください。

（取材：栗屋特派員）

行事カレンダー

(3月15日～4月15日)

3月

15	真竹で作る舟型花器と天神の滝散策
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
15	セラピーロード自然観察～冬芽の顔ってどんな顔?～
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
17	憩いステーションとくち
火	(問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
18	認知症者を支える家族の会
水	(問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
22	拘留孫山トレッキング～三十三観音巡り～
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
29	出雲地区ラジオ体操ウォーキング
日	(問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0217

4月

2	定例健康相談・介護予防相談
木	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
8	母子健康相談
水	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
12	ノルディックウォーキングと巨木巡り
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
12	セラピーロード自然観察～湖畔で春の色さがし～
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122

とくちのあったかめぐり

①ふれあいパーク大原湖【ぜんざい】



②やさかの里



③重源の郷【重源汁】



④南大門【とく・徳なべ 2015】



⑤いいとこ徳地【茶粥】



⑥口ハス島地温泉



地域おこし協力隊の北川武典さんが企画した「とくちのあったかめぐり」<2月22日(日)>に協力された6店舗に徳地内外からお客様が訪れました。

「とく・徳なべ 2015」や重源汁、茶粥、ぜんざいなどのおもてなしやサービスに喜んでいただいたお客様は、あいにくの雨にも笑顔いっぱいでした。

同時開催の「やまのいもまつり」や2月下旬から3月上旬までの「とくちすたんぷめぐり」で賑いました。こんな特産品などの直売所の連携が地域おこしの原点ですね。

(取材：池田特派員)

地域拠点だより

第9回串交流センターまつり

2月15日(日)、第9回串交流センターまつりが開催されました。



串分館で活動しているカラオケ教室やフラダンス、ゆる体操、日舞などの発表やトールペイント教室や生花教室の作品の展示、バザー、地域で活動しているゆめ工房や千石岳グループの販売など、串地域がひとつになって交流を深めました。



午後は阿知須で活躍されているグループ「ブルーエンゼル」の大迫力のライブコンサートやお楽しみ抽選会など、最後までとても盛り上がりました。

(串分館)

+ 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)

防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172

【歯科】(受付 8:30～11:30)

防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)

3月15日(日)ながみつクリニック(中央町) ☎20-1230

21日(土)松本クリニック(国衙) ☎25-2522

22日(日)光山医院(今市町) ☎22-1361

29日(日)松本外科病院(天神) ☎22-1409

4月 5日(日)防府胃腸病院(駅南町) ☎22-3339

12日(日)秋本医院(石が口) ☎22-5152

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病 院 名 (場所)	電話番号	3月・4月の開設日						
三田尻病院(お瀬町) ☎ 22-1110		15	20	25	30	4	9	14
松本外科病院(天神) ☎ 22-1409		16	21	26	31	5	10	15
防府胃腸病院(駅南町) ☎ 22-3339		17	22	27	1	6	11	
桑陽病院(車塚町) ☎ 23-1781		18	23	28	2	7	12	
緑町三祐病院(緑町) ☎ 22-3145		19	24	29	3	8	13	

子育て支援センター

ずくずくハウス予定 ☎52-0662

3月17日(火) 誕生会

19日(木) happy smile カレンダー作り

20日(金) またねの会

4月 9日(木) はじまりの会

休

図書館 3月/16・21・23・26・30

休館日 4月/6・13



いちご大福



材料

いちご	1 パック
白玉粉	150 g
A 砂糖	50～80 g
水	270 cc
片栗粉	適宜
こしあん	300 g

作り方

- ① いちごはヘタを取り、こしあんではタの部分をくるむ。
- ② Aを鍋に入れて、よく混ぜ、弱火でかき混ぜながら、鍋肌につかないように生地がすきとおるまで、しっかり練る。
- ③ ②を、片栗粉を広げたバットの上に移す。手にも片栗粉をまぶし、切り分けながら、団子状に丸め、いちごの先の方から、すくいあげるように包む。

※いちごは、小ぶりの方が可愛い大きさになります。
※甘さは好みで砂糖の量を加減してください。

一口メモ

市販で味わえない美味しさです。

ふるさと再発見 ～幕末維新と徳地～

山内賢之丞通喜（八坂村出身）の遺髪墓

シリーズの1回目として八坂村出身の山内賢之丞通喜（やまのうちけんのじょうみちよし）の話をしましょう。天保13年（1842年）4月18日、長州藩士として彼は八坂村に生まれます。優秀だったのでしょうか、藩主毛利慶親（敬親）の参勤交代の供に加えられ江戸に行ったり、長州軍艦壬戌丸（じんじゅつまる）乗船を命ぜられたり、兵学者大村益次郎に蘭学を学んだりと将来が嘱望されていました。ところが「花燃ゆ」で分かるように、幕末、国の様子が急変します。多くの外国船が日本の周りを徘徊するのです。当然、国を守らなければなりません。しかし当時の幕府には、全国の海岸線を守る能力はありません。そこで各大名に自分の藩を守るよう命じます。それは、鎖国中は決して認めなかった大砲と大型船を造ることを各藩に認める大転換でした。そうした時代の中で事件は起こったのです。



占領された下関前田砲台

文久3年（1863年）のことです。国内は、「攘夷（じょうい）」（外国を打ち払え!）とナショナリズムに沸き立っています。受けて幕府は、全国の藩に外国船を討つよう命じます。5月10日のこと、長州藩は満を持して下関海峡を通過する外国船に砲撃を始めました。これが下関戦争です。

ところが幕府の命に従ったのは長州藩のみでした。この戦いで藩は西欧列国の強力な軍事力を目の当たりにします。6月5日、仏国軍艦は前田砲台を激しく攻撃します。この時、山内賢之丞通喜は前田砲台の警備を命じられていました。長州砲を使い照準を合わせようとした瞬間に、仏国軍艦の砲弾を頭に受けて戦死した（享年22才）のです。

明治の時代を迎える幕末の約17年間で、長州からは1447名の殉難者を出しますが、この初めての戦死者が八坂村出身の山内賢之丞通喜でした。彼は今、下関の桜山神社招魂場に吉田松陰、高杉晋作の横、最前列に祭られています。また、彼の遺髪は出身地下八坂の「横野」バス停近くの山裾で静かに眠っています。下関戦争では、他にも徳地出身者が戦った様子が記録に残っています。



山内賢之丞通喜の遺髪墓

（徳地幕末維新歴史放談の会 代表 山田 文雄）

発行 徳地地域づくり協議会

〒747-0231 山口市徳地堀 1533 番地 ☎0835-52-0217

[HP] <http://tokujichiiki.com> [e-mail] tokuji@tokujichiiki.com

企画編集 徳地づくり達人塾

[HP] <http://tokudzukuri.soreccha.jp/>

（印刷 株式会社ティーピーエス）